



2023年7月16日

森と海の自然科 活動案内

ならまち糞虫館とツバメのねぐら入り

近鉄奈良駅に午後2時に集合。会報『自然と仲間』に「糞虫の楽しみ」を2022年5月号から5回連載された中村圭一氏(シ24)が設立された「ならまち糞虫館」を訪ね、中村圭一氏から、糞虫についてのレクチャーを受けます。その後、奈良公園を少し散策。近鉄奈良駅に戻り、駅周辺の商店街で早い夕食を各自で済ませて再集合。平城宮跡に移動して「ツバメのねぐら入り」を観察します。

解散は午後7時半ごろ近鉄「大和西大寺」駅の予定です。

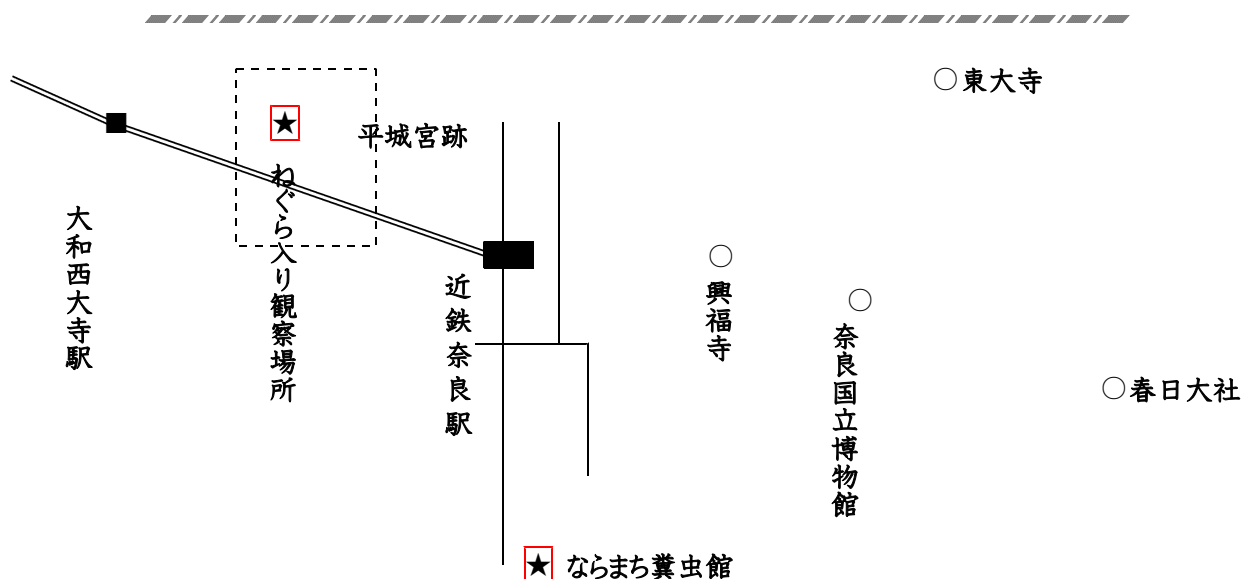
(Aグループ 福嶋昭治)

記

- 1: 月日 **2023年8月24日(木)** 雨天中止 (雨天中止の場合は前日にメールします)
- 2: 集合 **14時30分 近鉄奈良駅 東改札口**
- 3: 持ち物 **飲み物、帽子・傘などの日よけ**
- 4: 行程 **14:30 近鉄奈良駅** —— **14:45ならまち糞虫館** **15:45** —— **奈良公園「木に竹を接いだ木」**
—— **16:15近鉄奈良駅付近(夕食)** **17:30** —— **17:36近鉄奈良駅** —— **17:41大和西大寺駅**
—— **18:00平城宮復元第一次大極殿西側【ツバメのねぐら入り観察場所】** **18:50** ——
19:15近鉄大和西大寺駅 解散 (—— 徒歩 —— 電車)

* 夕食は、皆さんに当日配布する近鉄奈良駅近くの商店街マップなどで各自、店を選んで下さい。

* 糞虫館は入館料と維持協力金が必要ですが、森海科から支出してもらいます。



ならまち糞虫館 中村圭一館長「糞虫の楽しみ」は、『自然と仲間』2022年4月号から10月号まで5回連載。自然大学校のHPの「その他」の項の「会員専用ページ」でログインするとカラー版が閲覧できます。2023年6月号には関連記事と中村館長の写真が掲載されています。

平城宮復元第一次大極殿 この建物の南西部のアシ原がツバメのねぐら入り場所(2万から6万羽)。ただし、タカが姿を見せるとねぐら入りしません
当日の日の入 18:21 月の出 12:20 月の入 22:16(上弦の月)。

